

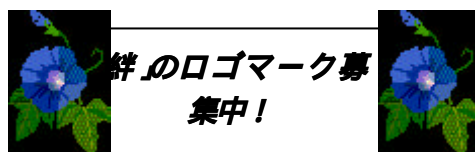
社団法人日本自閉症協会
奈良県支部ニュース

絆
きずな

第54号 7月号

購読料1部100円

(会員は会費に含まれています)



発行：社団法人日本自閉症協会 発行責任者：穴戸良朗
支部長&事務局：河村舟二 〒639-1055 大和郡山市矢田山町84-10
TEL&FAX 0743-55-2763

<http://www2.justnet.ne.jp/~kawafune>

児童、青年を対象とした精神科は、先進国の中で日本の医療体制が最も不十分、と指摘されています。自閉症など様々な子どもの発達障害のなかには、早期の診断と療育を受ければ、大人になって問題なく社会生活にとけ込める例が少なくありません。しかし、専門医が少なく、診察まで1年以上待たされる事態も起きています。子どもたちの心を扱う医療現場を歩きました。(森治文) 朝日新聞

3歳で「中度の自閉症」と診断
○幼児期の治療で軽度中部地方の印刷会社に勤めるAさん(20)は、3歳の時に「中度の自閉症」と診断された。現在、2人1組になって印刷機のローラーに紙をかけるのが仕事だ。しゃべるのは少したどたどしい。しかし、他の社員と変わらない仕事ぶりに、Aさんが自閉症だと気づく同僚はいない。Aさんと母親(47)に会い、幼いころからの療育の様子を尋ねた。母親は「息子の言葉の発達が遅れているなと気づいたのは、2歳半のころでした。おしっこは、と声をかけるとトイレに行くのですが、自発的に用を足すことができなかった」と振り返る。3歳児検診で「ごく普通ですよ」と言われても、不安を抑え切れなかった母親は児童相談所を訪ね、現在は「あいち小児保健医療総合センター(愛知県大府市)」に勤める杉山登志郎医師(51)を紹介された。「中度の自閉症」との診断を受けて以来、

自閉症治療早期療育が力ギなものに:

足りない児童精神科医

定期的に診察を受けながら療育施設に通い、コミュニケーションの訓練などを続けた。症状は少しずつ軽くなり、知能指数(10)も次第に上がって小学校入学時には90近くになり、普通学級を選んだ。

自閉症の人たちにとって、周囲の状況を理解することが難しいとされる。Aさんも最初は、学校の先生がクラス全員に指図してもひとごとと思ひ、自分も従わなければならないと思わなかった。杉山医師の指導のもと、先生に同じ言葉を繰り返してもらったり、本人の目の前で話してもらったりした。少しずつ社会性が身につき、高校卒業時には1Qが100を超え、健常者とほぼ同じレベルになっていた。「車を運転して通勤しています。今ではほとんど手がかからないんですよ」と母親は話す。

子どもの精神障害の中で、自閉症はアスペルガー症候群などと同じく、発達障害の一部に分類される。これらの場合、言葉の問題や利己的な行動などのために社会への適応力に欠けるものの、重い知的障害を伴わないケースが多いといわれている。杉山医師は「小さい時から専門医にかかり、療育を受ければ、健常者と変わらない生活を営めるようになるケースがたくさんあります」と強調する。逆に大人になってから治療を受けても症状は改善されにくい。記憶力や芸術的な才能などに恵まれている人も多く、ある専門医は「本人にとっても社会的にも大きな

損失」と指摘する。

欧州に比べ水準低い日本

○手間の割に少ない報酬

親が子どもの異変に気づいても、日本では診てもらえる専門の精神科医が絶対的に足りない。日本児童青年精神医学会によると、児童青年精神科医は全国で約200人しかいない。

同学会理事長の山崎晃資・東海大教授は「大人向けの一般精神科医のなかには、精神分裂病などに詳しくても子ども特有の発達障害の臨床経験があまりなく、正確な診断ができないケースも少なくない」と説明する。こうした専門医不足は、子ども専門の一部の医療機関に親が殺到する事態を招いている。杉山医師が勤務する「あいち小児保健医療総合センター」では、発達障害を対象とした外来受け付けは1年3カ月先まで予約で埋まっており、200人が順番待ちしている状態だ。同学会が99年に世界各国の児童青年精神科医について調べたところ、医者1人当たりの20歳未満の人口は、欧米ではスイスの5300人を筆頭に数千から4、5万人だが、日本は約13万人にのぼる。なぜ、専門医がこれほど少ないのか。杉山医師が指摘するのは診療報酬の問題だ。診察の中心は、本人や親らの話をじっくり聞くこと。1人に少なくとも1時間は費やされる。初診、再診を合わせて1日に対応できる患者はせいぜい8人（杉山医師）という。検査や投薬も限られたものになるため、手間と時間の割に、得られる収入は他の診療料に比べて低く抑えられることになる。今回の診療報酬改定で、20歳未満の患者の入院に特別加算が認められたものの、焼け石に水ではないという。さらに、診療科目は医療法の施行令で定められているが、その中に「児童青年精神科」は含まれていないことも、患者が専門医を見つけにくい一因になっている。なり手が少ないから、専門医の養成体制も不十分だ。米国では、精神医学一般を学んだうえで、児童青年精神科のトレーニングを3～5年ほど積まないと、専門医として認められない。日本の医学教育では、児童青年精神医学の講義は1～5時間で、臨床実習はほとんどない。こうした悪循環のなかで、厚生労働省は今春から、家庭



と医療機関、行政を結んで治療情報などを流す「自閉症・発達障害支援センターを全国各地に整備する計画だ。

杉山医師は「発達障害に限らず、ストレスの多い社会のなかで子どもの心の問題は深刻さを増している。支援体制を整えたうえで、実際に治療にあたる専門医を増やすことが急務ですと話している。（2002.3.13朝日新聞くらし欄より）」

最近思うこと 藤原栄子

先日、二階堂養護のプール掃除があり、ついでに美穂の教室へ行ってきました。行途中療育部のお子さんに会い、以前より表情が柔らかくなっていたので、順調にしているんだなあとうれしく思いました。三輪車をこいでこちらをちらっと見るM君、階段で僕にきづいてよと照れるK君「おー！K君」と声をかけると、うれしそうに走って行きました。



*できないと思ひ込まないで

先生から、給食の時、三角食べを指導するのにカードを作りましたが、うまく行きませんでしたと連絡帳に書いてありました。次の日プール掃除だったので、急いでカードを作って持って行きました。その日美穂は、カードを見て順番に食べたそうです。担任はティーチに理解のある方で、私が作ったカードや宿題プリントを使ってもらっています。養護学校は宿題がない、養護学校はスクールバスで登校するものと思ひ込んでいる人がいますがそうではありません。宿題も電車通学も可能ですよ。先日講演会で「変えなければ幸せになれない」というお話を聴きました。本当にそうだなと思います。子供の成長の芽を親の勝手な思ひ込みで摘んではいけないのです。変えなければいけないのは親？まわりの環境？いずれにせよ子供の幸せのためには変えなければならぬのです。

*適時性

私の考えですが、社会に出るには基礎学力と社会性（ソーシャルスキル）と皆さんに可愛がってもらえる、可愛らしさが必要だと思います。（可愛らしさについては省

略)基礎学力について、勉強のできる中学生の時に、残念ながら二階堂養護では、数学と国語の授業は週に4時間しかありません。それを補うために、娘は毎日宿題を出してもらっています。社会性については、ソーシャルスキルの教室に通っています。そこで習ったことを復習するのに、自宅でソーシャルスキルの教室を始めました。また勉強のことばかり言っているとお叱りを受けるかもしれませんが、私は適時性を考えた上で子供に教えているつもりです。小学校卒業までには身辺自立を中学では基礎学力と社会性を高校では社会性と職業技能をと考えています。ある程度物事がわかってきた中学生の時に、身辺自立が出来ていなかったら、それで勉強するチャンスが少なくなってしまうでしょ、だから適時性は大事だと思うのです。えらそうに書いてしまいました。療育よりもっと先を考えて行かないといけないと思うのですが、なかなか療育のワクを抜けきれない私です。子供と共に成長して行きたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



会員紹介(療育部編)

居村脩平(いむらしゅうへい)

H7.6.23生。

父、母、兄(小4)の4人家族です。

地域の小学校の障害児学級でお世話になっています。3才頃、コミュニケーションや社会性に障害があることがわかり、地域の保育園で3年間加配保育をしていただきました。脩平は機関車トーマスが大好きです。小学校から帰ってくるとすぐにトーマスで遊びはじめます。おしゃべりも大好きです。言葉はかなり豊富になってきたなと思いますが、会話というのはまだまだです。新しい場所、はじめて会う人は苦手で緊張のあまり手の先が冷たくなる程です。

脩平はとにかくお兄ちゃんが好きで、寝るのもお風呂に入るのもお兄ちゃんと一緒にです。今年から同じ小学校に入学したちょっとした有名な弟を兄の方もどう受けとめていくのか親として不安もありましたが、“これ、おれのおとうと”と紹介しまわっていると聞き、堂々とした態度に頭が下がりました。毎日の生活は大変なところもありますが、脩平の笑顔を見ていると、親としてこれから先、脩平が生き生きと暮らせる世の中にしていきたいと思います。皆様と共に励まし合い、頑張ってやっていきたいと思います。親子共々よろしくお願い致します。

鍵谷 隆 12才 H1.12.16生

父、母、姉(14才)、隆、弟(10才)

の5人家族です。隆は1才になるまでスクスクと育っていたと思います。ところが1才をこえると、これまで出ていた言葉も消え、視線が合わなくなり、呼んでも答えず、公園に行っても、奇声を出して走り回るだけになっていました。恐る恐る病院へ行くと、「自閉傾向です」と言われ、頭が真っ白になってしまいました。それから、無我夢中の療育が始まったのです。普段は中登美保育園で過ごし、土曜日は、仔鹿園で親子の「バンビ教室」、そして福祉センターの音楽療法にも通いました。そして、兄弟のいる小学校に入学して養護学級に在籍しました。いろいろな行事をこなしながら、みんなと一緒に運動会の組体操もなしとげ、修学旅行も行き、無事卒業することができました。そしてこの4月、中学校の養護学級に在籍しています。素晴らしい先生に恵まれ、「二名中がいい」と言いながら、25分かけて歩いて母子登校しています。これからも節目ごとにいろいろな問題にぶつかり悩むことがあると思いますが、相談できる場所があることに感謝して、前へすすんでいきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

療育部活動報告

社会福祉法人 バルツァ事業会
バルツァ・ゴードル

障害に関係なく、多くの施設見学をしたい私たちの想いからバルツァ・ゴードルの施設見学をしました。職員、スタッフのケアが1人1人に対して、家族のように接してる姿が印象深かったです。見学を終えた後、このように充実した施設を増設して欲しい願いと、穏やかなみなさんの笑顔にふれられ和やかな気持ちにさせていただいたことに感謝します。

職員・スタッフ：医師、看護婦(士)、薬剤師、指導員、療育員、保育士、介護福祉士PT、OTの各療法士、栄養士、調理師

重症心身障害児とは、重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複している人たちがいます。しかし知的障害が重く、肢体不自由が比較的軽い(かろうじて歩行可能な)人たち、また肢体不自由が重く、知的障害が比較的軽い人たちも重症児施設に入所しています。障害が重く、ほとんどが全面的な生活介護を要するだけでなく、障害に起因する問題(てんかん等)やさまざまな健康的な問題をもつ場合が多いため医療的な支えを必要としています。バルツァ・ゴードルのような施設が自閉症協会でも設立できれば！と思う私です。

(療育部金本)



療育キャンプの参加者募集

平成14年度国庫補助事業、在宅重度障害児集団療育事業の集団療育キャンプの補助金対象に奈良県支部がなりました。交付先よりの実施要領に基づいて以下のように計画いたしました。

[開催日]

2002年11月23日(土)～24日(日)
1泊2日

[開催場所]

国立曽爾少年自然の家
奈良県宇陀郡曽爾村太良路

TEL 0745(6)2121

[参加対象]

全日程参加できる療育部親子
(兄弟の参加はできません 学生ボランティアさんの参加なし)

[参加費]

無料

[定員]

12組まで

[日程]

下記の予定ですが、多少の変更あります。

11月23日(1日目)

8:00 3箇所集合
奈良～天理～桜井
バス移動

11:00 入所

12:00 昼食

リレクゼーション

14:00 親子体操

14:30 動作法

中野弘治先生

16:30

17:00 夕食

18:30 交流会

20:00 入浴

21:30 就寝

11月24日(二日目)

6:30 起床
7:30 朝の集い
8:00 朝食

9:00 親子体操
散歩・野鳥・植物観察

10:30 音楽療法
藤原啓子先生他

12:00 昼食
13:00 終わりの会
13:30 出発 観光バス
青蓮連寺湖見学
各集合場所着
桜井～天理～奈良



[申込、問い合わせ]

(北部)

和知 0743-79-5502

(南部)

木村 0743-67-0209

[締め切り]

8月31日



新刊書の紹介

●佐々木正美 著

『気になる連続性の子どもたち』

ADHD LD 自閉症

子育て協会 1000円 *例えがわかりやすく書かれていて読みやすい。うすい本なのですぐに読めます。

編集後記

ワールドカップも無事終わりこれから夏本番の季節が到来。頭の中のリニューアル、心のリフレッシュをしましょう！ 支部ニュースについての感想、ご意見等がありましたら、穴戸(0742-49-3855)までか、または、最寄りの支部役員までお願いします。

第10回保護者・保育士・教師・ボランティアのための
自閉症理解講座

とき 2002年 9月 14日 (土曜日)
じかん 13 :40 ~ 16 :30
(受付13 :15 ~)
ところ 奈良市総合福祉センター
奈良市左京5 - 3 - 1
TEL 0742-71-0770



講演 「自閉症の理解と支援」 ?
生活支援センター「あすく」での取り組み?
講師 門 真一郎 (京都市児童福祉センター)

申し込み 不 要
資料代 会員無料 ?
一 般 500 円 ?

保育について

保育料 1人 500円(障害児のみ。ただし 奈良県支部会員は兄弟も可)
申込先 TEL/FAX 0745 - 32 - 1035 田中康子

締め切り 7月12日

*なお「勉強のために保育の様子をビデオ撮影させていただきますが守秘義務を守ります」ご了承ください。
よろしくお願いします。

主催 日本自閉症協会奈良県支部
問合せ先
河村まで (0743 - 55 - 2763) ということをお願いします